

# 保険医療機関及び保険医療養担当規則に基づく院内掲示事項

## 厚生労働大臣の定める掲示事項

当院は、厚生労働大臣が定める基準に基づいて診療を行っている医療機関です。

## 掲示事項

### 1. 食事療養について

当院では、「入院時食事療養（Ⅰ）」の届け出を行っており、管理栄養士により管理された食事を適時適温で提供しております。

なお、朝食は午前8時 昼食12時 夕食18時にて提供します。

### 2. 明細書の発行状況に関する事項

当院は、医療の透明化や患者様への情報提供をしていく観点から、領収書の発行の際に個別の診療報酬の算定項目のわかる明細書を無料で発行しております。

明細書には、使用した薬剤名称や検査等の項目の掲載がされますが、発行を希望されない方は、会計窓口にお申し出ください。

### 3. 医療DX推進体制整備加算について

当院では令和6年6月の診療報酬改訂に伴う医療DX推進体制整備について、以下のように対応しています。

- オンライン請求を行っております。
- オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- 医師がオンライン資格確認を利用して取得した診療情報は、診療を行う診療室または処置室等において、閲覧または活用できる体制を有しています。
- 電子処方せんを発行する体制については、現在発行できるよう対応中です（経過措置：2026年3月31日まで）
- 電子カルテ情報共有サービスを活用できる体制について現在対応を進めています。（経過措置：2026年9月30日まで）
- マイナンバーカードの健康保険証利用について実績を一定程度有しています。

医療DX推進の体制に関する事項および質の高い診療を実施するための十分な情報を取得し活用し診療を行う事について医療機関の見やすい場所に掲示しています。

### 4. 機能強化加算

当院では地域における「かかりつけ医」機能として、必要に応じ以下の対応を行っております。

- 他の医療機関の受診状況およびお薬の処方内容を把握したうえで必要な内服管理を行います。
- 必要に応じて専門医または専門医療機関への紹介を行います
- 健康診断の結果等の健康管理に係る相談に応じます
- 保険・福祉サービスに関する相談及び夜間・休日の問い合わせの対応を行っております。
- 上記の項目についてご質問等がございましたら、お近くの職員までご相談ください。

## 5. 医療情報取得加算について

当院ではオンライン資格確認（マイナ保険証）が利用できる体制を整えています。オンライン資格確認により、診察室にて必要な診療情報（受診歴や薬剤情報、特定健診情報等）を取得し、活用することでより質の高い医療の提供に努めています。

## 6. 後発医薬品使用体制加算

当院では、後発医薬品の使用を推進しております。また、後発医薬品の採用にあたっては、有効かつ安全な製品を採用しています。

## 7. バイオ後続品使用体制加算

当院では、厚生労働省の方針に従い「バイオ後続品」の使用を推進しております。バイオ後続品とは細胞や微生物などの生物の力を利用して作られるタンパク質を有効成分とする新しい薬です。このバイオ後続品は、先行バイオ医薬品と品質がほとんど同じで、同じ効果と安全性が確認された薬剤です。バイオ後続品を使用することにより患者さんの経済的な負担軽減につながることを期待されます。

## 8. コンタクトレンズ検査料

- 初再診点数は 初診料 291点 再診料 75点 です。
- 当院ではコンタクトレンズ検査料「1」200点を算定している医療機関です。  
担当医師：加茂 純子 眼科診療経験：39年
- 上記の項目についてご質問等がございましたら、お近くの職員までご相談ください。

## 9. 一般名処方加算

薬剤の一般的名称を記載する処方せんを交付する場合には、医薬品の供給状況等を踏まえつつ、一般名処方の趣旨を十分に説明いたします。お薬についてのご質問は医師や薬剤師等、職員へお尋ねください。

## 10. 感染対策向上加算

- 受診歴の有無にかかわらず、発熱その他の感染症を疑わせる疾患（インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など）の診療に対応します。そのため、必要に応じ感染症の疑われる患者様を専用の診療スペース、待機スペース、移動導線を確保して対応します。
- 院内感染マニュアルを作成し、院内感染管理者を中心に、病院全体で感染対策に取り組みます。
- 院内感染対策の為の研修会（年2回）を実施し、スタッフ全体で情報共有し院内感染対策に取り組んでいます。
- 抗菌薬の使用について厚生労働省のガイダンスに則り、適正に使用しています。
- 院内感染対策について、甲府共立病院との感染対策連携を取り、情報提供やアドバイスを受け、院内感染対策の向上に努めています。

2025年6月1日

巨摩共立病院